

# 食味良好な極早生系統「モモ福島 16 号」

福島県農業総合センター 果樹研究所栽培科

## 1 部門名

果樹一モモ一育種・選抜

## 2 担当者

赤井広子・岡田初彦・芝祥太郎

## 3 要旨

モモ「はつひめ」より1週間程度早い収穫で、この時期としては比較的大玉で糖度が高く、食味に優れた極早生系統「モモ福島 16 号」を育成した。

- (1) 「モモ福島 16 号」の 2014～2016 年の3か年平均の満開は4月 16 日で、「あかつき」とほぼ同時期であり、花粉を有する。2014～2016 年の3か年平均の収穫始期が6月 25 日、盛期が6月 28 日でも「さおとめ」より1日早く、満開から収穫盛期までの成熟日数は 73 日であり、「はつひめ」より8日程度早い。
- (2) 果形は豊満な扁円形であり、着色は良好である。果重は 192g、糖度は 13.2° Brix と極早生としては大果で、糖度が高い。果肉は白く、紅色素は混じらず、緻密で繊維が少なく、滑らかである。果汁は多く、濃厚でバランスの良い食味である。
- (3) 収穫後半に蜜入りが見られることがあるものの、軽微であり、貯蔵後も褐変は見られなかった。
- (4) 極早生系統としては比較的大玉で甘味を強く感じ、福島県オリジナル品種によるリレー販売が期待できる。



図 モモ福島 16 号果実外観

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成21年度～28年度
- (2) 研究課題名 果樹の新品種育成
- (3) 参考となる成果の区分 (発展見込)

## 5 主な参考文献・資料